



2018 年度

事業計画書

神戸YWCA

第 32 総会期 日本 YWCA 全国会員総会決議

1. 主題

平和を実現する人々は幸いである

—マタイによる福音書 5 章 9 節—

2. 日本 YWCA のビジョン

地域で女性達が主体的に活動することを通して
以下の社会をめざします。

- (1) 平和憲法が生かされ、核も暴力もない社会
- (2) 女性と子どもの尊厳を守る社会
- (3) 若い女性がリーダーシップを発揮する社会
- (4) 多世代・多文化で多様な背景を持つ人びとを
尊重する社会

神戸 YWCA ビジョン

一人ひとりが大切にされる社会

神戸 YWCA 2018 年度活動目標

共に社会を変える一歩を踏み出す

2018年度 神戸YWCA事業・活動計画

I 平和・人権事業

■平和活動部

【活動方針・活動目標】

- ・非核・非暴力の平和な社会を求める。
- ・若い人、関心のない人たちにも参加してもらえるようなプログラムを進める。
- ・平和憲法を守る活動を継続する。

【活動計画】

①平和集会

目的：活動方針・目標を具体的に進めるための集会を開く。

内容：憲法その他平和について、若い人や関心のない人たちにも参加してもらえるような内容

対象者：一般

実施頻度：1回／年、日時未定

実施場所：神戸YWCA本館または神戸市青少年会館

②憲法出前プログラム

目的：憲法について考えたことのない人たちに、憲法や立憲主義について考えてもらう機会を提供する。

内容：「王様を縛る法～憲法のはじまり～」(紙芝居)の実演、および現行憲法と自民党改憲草案の比較を中心としたワークショップ

対象者：若い世代を中心に一般

実施頻度：3～4回／年

実施場所：出前先

③どうなってるの今の日本！?

目的：「今の日本」について共に考え、自分のことばで意見を述べることを目指す。

内容：時事トピックを取り上げて知識を深め、意見交換する。

対象者：一般

実施頻度：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館又は神戸市青少年会館

■現代史勉強会いもづる

休会中

■ピース・ブリッジ (Peace Bridge)

【活動方針・活動目標】

- ・他団体、グループと橋を築き、協力して平和構築活動を進める。
- ・講演会や読書会などを行ない、学び合う。

【事業計画】

①講演会

目的：社会の様々な問題を知り、共に考える。

内容：講師による講演と参加者との話し合い

対象者：一般

実施日時：2018年5月あるいは11月頃

実施頻度：2回／年

実施場所：未定

備考：他団体やグループと共催

②読書会

目的：本を読み、話し合い学び合う。

内容：・講演会の前に、関連するテーマの書を読み、自身の意見を持てるようにする。

- ・社会問題を主体的に捉えて考える。

対象者：一般

実施日時：2018年4、6、9、11、2月頃（予定）
実施頻度：5回／年
実施場所：未定
備考：他団体やグループと協力
*上記以外にも、他団体やグループの活動に協賛して会を催す。

■被災者支援プロジェクト

【活動方針・活動目標】

セカンドハウス・プログラムは、日本YWCA「com7300」の活動方針に沿って今年度も実施する。また利用者家族との交流も継続し、神戸から福島への訪問も実施予定。

一方的な支援に留まるのではなく、自分たちの足下においても、原発に頼らない持続可能な社会づくりのために私たちに何ができるのか、考え、取り組んでいく。

【活動計画】

①セカンドハウス・プログラム

目的：放射能被災下に生活する家族の一時保養

内容：・日本YWCAとの協働事業（神戸を含めて全国に3つのセカンドハウスがある）

- ・神戸YWCA関係者から家屋を一定期間貸し出してもらい、保養に用いる。（利用者には交通費の一部を支援。水道光熱費や家賃は無料）
- ・利用家族との交流を通して、福島の現状を学ぶ。

対象者：福島県をはじめ近隣県の放射能被災下に生活する家族および単身女性

実施頻度（回数）：申し込みがあり次第、随時

実施場所：兵庫県西明石、尼崎

②福島とつながる取り組み

目的：・刻々と変化する福島の現状を継続的に学ぶ。

- ・この学びを通して、真に求められている活動づくりへつなげる。

内容：現地団体（カーロふくしま、福島YWCAなど）と協同し、福島ツアーの実施

対象者：会員、一般

実施日時：未定

③持続可能な社会づくりのための取り組み

目的：福島の原発事故の学びから、原発に頼らない社会実現のために、具体的に取り組む。

内容：ミニ太陽光発電づくり講習会を行なう。

対象者：会員、一般

II 国際理解・多文化共生事業

■国際相互支援部

【活動方針・活動目標】

- ・勉強会、他団体のイベントに参加し、難民問題について学ぶ。学びから人権意識の問い直しを図る。
- ・地域社会、世界で起きている事々に着目し、見る目を養う。
- ・世界のYWCA等からの要請（緊急支援など）に応える。

【活動計画】

①Taste the World (TTW/世界の料理を食べよう)

目的：地域在住の外国人のエンパワー

内容：食を通して、テーマとなる国、民族、文化を知る機会を持ち、外部へ発信する。

対象者：一般

実施日時：2019年1～3月の間

実施頻度：1回／年

実施場所：神戸YWCA本館

②TTWに関する勉強会

目的：TTWのテーマとなる国や文化について理解を深める。

内容：・TTWのテーマ国について各自調べ、メンバーで共有する。

- ・TTWでどんな料理を提供できるか検討する。

対象者：部メンバー
実施日時：2018年5月～12月の間
実施頻度：1～2回／年
実施場所：神戸YWCA本館

Ⅲ 地域福祉事業

■地域福祉部

【活動方針・活動目標】

1. 地域交流スペースとしての分室の活用
 - ・分室の目的、情報発信のあり方（パンフやホームページ、掲示板）等を含めた中期計画＝＜生かす2年目＞に沿って、実施していく。
 - ・各グループの課題を知り、解決に向けて協働をすすめる。
2. 情報発信誌「わいわい通信」を年1回発行とする。
3. 分室ボランティアの親睦と交流のために「互苦労さん会」を行なう。

【活動計画】

①木曜カフェ

目的：地域の人々が気軽に立ち寄り、過ごすスペースをつくる。

内容：コーヒー、紅茶の提供あり。連携団体の有機野菜、パン、焼き菓子、無添加調味料、乾物の販売も実施。
会員グループ主催の会を待ち合いスペースで開くこともできる。

対象者：地域住民

実施日時：ほぼ毎週木曜日 14:00～15:30

実施頻度：約40回／年

実施場所：神戸YWCA分室

②地域のお店「くるくる」

目的：「使い捨てしない、丁寧な生活」をキーワードに、衣類などを集め、適切に提供し、活かしていく。
また活動を通して、地域の交流の場となる。

内容：婦人服やアクセサリなどのリサイクル品や手づくり品の受付と管理、当日販売。

対象者：地域住民

実施日時：第3木曜日 13:00～15:00

実施頻度：1回／月

実施場所：神戸YWCA分室

備考：店を運営するボランティアを募集中

■わいわいランチ

【活動方針・活動目標】

昼食の配食サービスを行なうことで、ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる人、障がいをもつ人が、住みなれた地域で、これまでの暮らしを続けていけるように食生活面から支える。

【活動計画】

①わいわいランチ

目的：ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる人、障がいを持つ人が住みなれた地域で豊かな暮らしを続けられるように、食生活面から支える。

内容：調理、お弁当詰め、昼食の配達サービス、片付け、翌日の準備

対象者：ひとり暮らしの高齢者やそれに準じる人、障がいを持つ人

実施日時：月曜日～金曜日（調理担当：8:30～14:00、配膳・配達・片付け担当：9:40～13:30）

実施頻度：年間約230回

実施場所：神戸YWCA分室

②ランチミーティング

目的：ランチの活動が安全安心にスムーズにすすむようにボランティア全体で共通認識をつくる。

内容：活動意義・目標、年間計画、活動内容、ボランティアと職員の配置の確認、および事例検討等

対象者：ボランティア全員

実施日時：5～6月。各曜日ごとに活動終了後90分程度

実施場所：神戸YWCA分室

③調理者ミーティング

目的：調理に係わる衛生管理の知識や技術、役割分担などについての共通認識を培う。

内容：新たな献立や調理法、調理者マニュアルの確認、緊急時の交代・連絡、材料注文・確認について、炊飯器について等

対象者：調理担当者、庶務スタッフ、代表

実施日時：随時、活動終了後1時間程度

実施頻度：1回/年

実施場所：神戸YWCA分室

■わいわいダイルーム

【活動方針・活動目標】

- ・地域の高齢者が、できるだけ長く、生き生きとした豊かな在宅での生活を送ることができるよう、仲間づくり、生きがいがづくり、健康づくりのためのプログラムを提供する。
- ・利用者が安心して在宅生活を続けることができるよう、介護・医療・福祉等の専門職との顔の見える関係をつくり、連携を図る。
- ・利用者、スタッフ、ボランティアが共に昼食の食卓を囲み、手づくりのわいわいランチを食べることにより、心と体の栄養を向上させる。

【活動計画】

①わいわいダイルーム

目的：高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、仲間づくり、生きがいがづくり、健康づくりプログラムの提供を行ない、手づくりの昼食を提供することにより、介護予防に資する活動を実施する。

内容：・看護師、作業療法士、管理栄養士、薬剤師、歯科医等の専門職による介護予防講座（1回/月）

・音楽療法士、健康運動指導士等による介護予防プログラム（1回/月）

・介護支援専門員、介護福祉士等による情報提供（随時）

・健康体操、ゲーム、談話などのプログラム（毎回）

・ボランティア講師によるクラフト製作、書道、理科実験工作

・わいわいランチによる手づくり昼食

対象者：神戸市在住の65歳以上の高齢者

実施日時：毎週火曜日 10:00～15:00

実施頻度：1回/週

実施場所：神戸YWCA分室

■わいわい亭

【活動方針・活動目標】

在宅生活を送る高齢者に、栄養ある食事と楽しく過ごせる居場所を提供し、住み慣れた地域で豊かな暮らしを長く続けられるようにサポートする。

【活動計画】

①わいわい亭

目的：わいわいランチを利用して、昼食会を開催する。地域の高齢者の居場所を作る。

内容：昼食会、参加者同志やボランティアとの交流、食後の歌唱。

対象者：高齢者

実施日時：第2・4水曜日 11:00～13:30

実施頻度：2回/月（12月は1回）

実施場所：神戸YWCA分室

■弓の木歌の集い

【活動方針・活動目標】

歌を通して生活の活性化と親睦を図る。

【活動計画】

内容：キーボードの伴奏で歌集からリクエストされた歌を歌う。

対象者：弓木南市営住宅の高齢者の会「むつみの会」のメンバー
実施日時：基本として毎月第3火曜日 14:00～15:00
実施頻度：11回／年
実施場所：弓木南市営住宅集会所

■ちやいやあらんど

【活動方針・活動目標】

- ・子育て中の家族支援、特に就学前の子どもを持つ母親の仲間づくり、リラックスできる場所づくりを支援する。
- ・参加者とともに親と子どもが楽しく集える場を創る。
- ・地域や社会を知り、つながる。
- ・分室での異世代間交流・異文化交流を楽しむ。

【活動計画】

①ちやいやあらんど（通常）

目的：・子育て中の家族支援、とくに就学前の子どもを持つ母親の仲間づくり。

- ・リラックスできる場。
- ・親と子どもが楽しく集える場。
- ・子育てについての情報交換ができる。
- ・地域とつながる。

内容：・親子が自由に過ごす。

- ・希望によりプログラムを企画する。
- ・つくろう会（数回／年）、絵本を読む（1回／月）、音楽に親しむ（随時）、地域とつながる。
- ・ママの日本語とのコラボ。

対象者：就学前の子どもと親、きょうだい

実施日時：基本は第1、第3水曜日または木曜日の11:00～15:00

実施頻度：1～2回／月

実施場所：神戸YWCA分室

②ハロウィン（秋の行事）

目的：・親子でハロウィンを楽しむ。

- ・地域の人たちとの出会いや会話を楽しむ。

内容：・仮装してお菓子をもらいに出かける。

- ・分室を飾りパーティーを行なう。

対象者：就学前の子どもと親、きょうだい

実施日時：10月28日前後

実施頻度：1回／年

実施場所：神戸YWCA分室および近隣

③季節を楽しむ・お出かけを楽しむ

目的：・季節やお出かけ行事を楽しむ。

- ・メンバーを増やす（参加者の友人親子など）。

内容：お出かけプログラムを楽しむ。

- ・春のお出かけ（布引ハーブ園でゴンドラに乗ろう）。
- ・夏休みを楽しむ（王子プールに泳ぎに行こう）。
- ・季節を楽しむ。
- ・分室でクリスマスを楽しむ。
- ・バザーへの協力。

対象者：就学前の子どもと親、きょうだい

実施日時：4月、8月、12月（予定）

実施頻度：各1日、各1回／年

実施場所：布引ハーブ園、王子プール、その他

備考：子どもたちの年齢があがり、外出を楽しめるようになってきたため。

④セミナーや勉強会

目的：地域の情報を知り、地域とつながる。

内容：・子育てに役立つ話を地域の専門家に聞く（歯科・婦人科など健康や病気の話）。

- ・入学準備のための取り組み（地域の幼稚園・小学校の情報と準備）。

対象者：参加者、参加者の友人・知人など
実施日時：未定
実施頻度：数回／年
実施場所：神戸YWCA分室、その他

■夜回り準備会

【活動方針・活動目標】

昨年度に引き続き、夜回り活動そのものの継続が大きな活動目標である。参加メンバーそれぞれの生活事情の変化にもよるところが大きい、それぞれの働き方や生活の事情そのものが貧困問題に直結していると感じられることもある。夜回りから、野宿・貧困の問題が起こる背景を考えたり、それが自分たちとどうつながっているか、社会全体を考えられるような取り組みをしていきたい。昨年度は、勉強会や見学会など、それぞれの意識を深めるための活動が不足していたため、今年度の課題としたい。さらに、従来の冊子型から形式は変わる予定ではあるが、夜回りをしていて感じたこと、気づいたこと、貧困に関することを、報告書として作成したいと考えている。

【活動計画】

①夜回り

目的：野宿している人の支援

内容：野宿している人を訪問し、話を聞き、福祉や医療などの希望があればそれを受けられるよう手伝う。

対象者：野宿している人

実施日時：毎月第2・4土曜日

実施頻度（回数）：24回／年

実施場所：灘区、東灘区

②病院訪問

目的：治療の継続と、退院後の生活を応援する。

内容：対象者の入院する病院を訪問し、話を聞く。必要があれば住居探しや役所とのやりとりなどのお手伝いをする。

対象者：入院中の人（退院後の住まいや、生活保護について困っている人）

実施日時：毎週木曜日の午後

実施頻度（回数）：1回／週

③神戸越年・越冬への参加

目的：閉庁期間の支援（炊き出し、各種相談、交流の場など）

内容：炊き出し、生活相談、法律相談、追悼、娯楽の場への参加、手伝い

対象者：生活に困窮している人、特に住まいのない人

実施日時：越年時期（年末年始の役所の閉庁期間とその前後）

実施頻度（回数）：1回／年

実施場所：東遊園地

備考：神戸YWCAは越年期間の内1日の炊き出しを担当

④勉強会

目的：夜回りメンバーの研さんなど

内容：書籍の読書会、映画の上映、施設見学など

■声の奉仕

【活動方針・活動目標】

視覚障がい者のための音訳・朗読奉仕活動を行なう。技術向上のため月2回、講師による音訳・朗読の学習、指導を受け、所属している日本赤十字兵庫支部 声の図書赤十字奉仕団（以下「日赤声奉仕団」）を通じ、各種図書の録音・編集・デジタル化などしたものをリスナーに発送する。

【活動計画】

①例会

目的：視覚障がい者のための音訳・朗読奉仕活動

内容：日赤声奉仕団からの連絡等、「花時計」「つちのこ」の企画・編集会議、音訳・朗読学習

実施日時：毎月第2・4火曜日（8月を除く）

実施頻度：約20回／年

実施場所：神戸YWCA本館

②声の情報誌「花時計」の企画／製作

目的：視覚障がい者のための音訳・朗読奉仕活動

内容：約60分のデイジーCDの企画、録音、編集、校正など

実施頻度：2回／年（1回の製作に各6～10回の小作業あり）

実施場所：神戸YWCA本館、日赤兵庫県支部

備考：録音校正など各自宅、神戸YWCA、日赤などで適宜行なう。

③声の情報誌「つちのこ」の企画／製作

目的：視覚障がい者のための音訳・朗読奉仕活動

内容：春号、秋号のデイジーCDの企画、録音、編集、校正など

実施頻度：2回／年（1回の製作に各6～10回の小作業あり）

実施場所：神戸YWCA本館、日赤兵庫県支部

備考：録音校正など各自宅、神戸YWCA、日赤などで適宜行なう。

④「PHP」担当箇所の録音

目的：視覚障がい者のための音訳・朗読奉仕活動

内容：月刊誌「PHP」の担当箇所の録音

実施頻度：12回／年

実施場所：日赤兵庫県支部

備考：録音校正など各自宅、日赤などで適宜行なう。

⑤「PHP」の全編編集（デイジー化）

目的：視覚障がい者のための音訳・朗読奉仕活動

内容：日赤声奉仕団の各グループが録音したものを編集

実施頻度：年2回（1回の編集に各1～2回程度の小作業あり）

実施場所：日赤兵庫県支部

⑥リスナーとの交流会（日赤声奉仕団行事）

目的：録音月刊誌や図書のリスナーと団員との交流、親睦を図る。

内容：毎年実施の交流会に向けての、企画・準備など。

実施日時：11月23日（金・祝）

準備期間：4月から当日まで約10数回

実施場所：日赤兵庫県支部

⑦学校講習（小中学校）＊日赤兵庫県支部行事

目的：小中学生への啓蒙活動

内容：小中学校へ出向いて、点字や視覚障がい者へのサポート方法を指導

実施者：日赤声奉仕団点字班などのメンバー

実施頻度：随時

実施場所：各小中学校

⑧日赤声奉仕団の各種会議（運営委員会、朗読勉強会、デイジー班・朗読音訳を見直す会・点字班・単行図書検討会の各例会など）

目的：＜日赤声奉仕団の目的＞赤十字の博愛人道の理念（精神）に基づき、視覚障がい者に対する録音制作等の奉仕およびボランティア間の連帯・親睦を深め、視覚障がい者への福祉の増進に寄与する。

内容：日赤声奉仕団の活動等に関する会議、朗読勉強会

実施頻度：各会議は1～2ヶ月に1回程度開催。全会議は延べ30回程度。

実施場所：日赤兵庫県支部

■カフェもぐもぐ

【活動方針・活動目標】

- ・コミュニティカフェオープンを目指し、少しずつ準備を始める。
- ・当事者の声を聴きながら活動を進めていく。
- ・若年性認知症についての啓発活動を行なう。
- ・仲間を増やす。

【活動計画】

①カフェもぐもぐ

目的：・若年性認知症の人や家族、仲間たちがほっとしてつながる場となる。

・若年性認知症の人が集い、生きがいを持って働く事ができる場をつくる。

内容：・（午前）カフェでのカレーづくりと昼食

- ・(午後) 交流の時、グッズ制作など
- ・外出プログラム(年数回)

対象者：若年性認知症の人とその仲間

実施日時：毎月第1土曜日 10:30～15:00

実施頻度：12回/年

実施場所：神戸YWCA分室

備考：ボランティアミーティングは毎月第1土曜日 15:00～(活動終了後)。その他随時

②講演会、映画会など

目的：若年性認知症についての啓発活動

対象者：若年性認知症の人、家族、関心のある人など

実施日時：未定

③研修、講座など

目的：若年性認知症についての学び

内容：サポーター養成講座、その他

対象者：若年性認知症の人、家族、関心のある人など

実施日時：未定

■神戸YWCAまごの手

<居宅介護支援事業>

【事業方針・事業目標】

- ・誰もが安心して地域で暮らし続けられるように活動する。高齢になっても障がいがあっても自分らしく自立した生活ができるよう自立支援に向けたケアマネジメントをする。
- ・資質向上に努め、介護、医療、多職種と連携する。
- ・地域のあんしんすこやかセンターや神戸YWCAの地域活動と連携する。

【事業計画】

- ・職員のスキルアップのために研修を充実し、更新研修、主任ケアマネ修、予防給付ケアマネジメント従事者研修、虐待、成年後見制度等の研修にも積極的に参加する。ケアマネジャー連絡会、地域ケア会議に出席する。
- ・医療と連携を取り、チームで活動する。

<訪問介護事業>

【事業方針・事業目標】

- ・利用者ができるだけ長く自分の家で、自分らしい生活を送ることができるよう支援する。
- ・よりよいサービス提供に繋がるよう、職員研修を充実し、スキルアップに努める。
- ・よりよいサービス提供に繋がるよう、組織体制を見直す。
- ・次代を担う人材を確保し、育成する。
- ・生活支援訪問サービスをスタートするための体制づくりを行なう。

【事業計画】

支援を要する方々に対して、居宅等を訪問して、身体介護、育児支援、生活援助、家事援助などの以下のサービス提供を行なう。

- ・介護保険法に規定する訪問介護
- ・介護保険法に規定する介護予防訪問サービス(神戸市介護予防・日常生活支援総合事業)
- ・介護保険法に規定する生活支援訪問サービス(神戸市介護予防・日常生活支援総合事業)
- ・障害者総合支援法に規定する居宅介護
- ・障害者総合支援法に規定する同行援護
- ・障害者総合支援法に規定する移動支援(神戸市地域生活支援事業)
- ・産後ホームヘルプサービス(神戸市養育支援訪問事業)
- ・養育支援ホームヘルプサービス(神戸市養育支援訪問事業)
- ・ほっとヘルパーサービス(神戸市認知症高齢者訪問支援員派遣事業)
- ・まごの手はーと(自費サービス)

●ヘルパー登録説明会(年1回)

●ヘルパー研修(月1回)

●サービス提供責任者研修(年2回程度)

■神戸YWCA保育園

【事業方針・事業目標】

- ・子どもたちの健やかな成長と幸せを実現すると共に、お母さんたちのための場を作る。
- ・保育園に連なるものみんなが心を動かす体験を積み重ねる。

【事業計画】

保育理念：キリスト教精神のもとに一人ひとりの身体と心に寄り添い、いのちを大切にする保育を目指す。
保育方針：少人数で家庭的な環境で個性を大切にしつつ、生活習慣の基礎を身に着ける。温かいふれあいや遊びを通して、豊かな情操を養う。人との関わりや絆（愛・信頼）の基礎を培う。
開所日時：月曜日～土曜日（週6日）標準時間7:30～18:30（延長保育あり）
短時間 8:30～16:30（延長保育あり）*一時保育もあり

利用者：生後6ヶ月～3歳未満児

定員：12人（ただし、変動する場合あり）

保育内容：・年齢、月齢にとらわれず、個々の子どもの成長に合わせた保育を行なう。
・散歩や近所の公園で、楽しみながらできる遊びでしなやかな体をつくる。
・強い刺激ではなく優しい語りや歌、繰り返し読む絵本を大切にする。
・季節感、自然を取り入れたあそびで心を動かす体験を重ねる。
・子どもと共に祈る。（毎日の祈りと讃美歌）
・季節やキリスト教の行事を大切にする。（周りの人たちと共に）

職員体制：園長（常勤1）、保育士（常勤3パート7）、管理栄養士（パート1）、調理員（パート1）

その他：・避難訓練（1回/月）、救急訓練の実施（1回/2ヶ月）

- ・神戸YWCA会員の協力のもと、お母さんたちが語り合う場を定期的に持つ。（1回/3ヶ月程度）
- ・近隣の小規模保育園や連携園との交流の機会を増やす（近隣の親子を誘う）。
- ・園の近隣の方々、地域との繋がりを大切にする（花の日・敬老の日交流、地域行事参加）。
- ・保育の質の向上のため自己評価制度を取り入れ、振り返りを行なう。

IV 生涯学習・人材育成事業

■愛農人倶楽部

【活動方針・活動目標】

- ・神戸YWCAで野菜を販売する事で色々な人に倶楽部を知ってもらう。
- ・外部の生産者の農業を見学する。

【活動計画】

①農作業体験（定例会）

目的：農作業体験を通じて野菜の成長、収穫、食べる、参加者との交流、地域の方との交流を楽しむ。

内容：じゃがいも追肥（4月）、夏野菜種まき（5月）、じゃがいも収穫、さつまいも植付け（6月）、夏野菜の世話（7月）、雑草刈り、農業見学（8月）、大根種まき、白菜苗植付け（9月）、さつまいも収穫、大根間引き、大山の里市民農園収穫祭（10月）、玉葱植付け、豆類種まき、大根追肥（11月）、大根収穫（12月）、新年会、大根収穫（1月）、玉ねぎ追肥（2月）、じゃが芋植付け（3月）

対象者：おとな、子ども

実施頻度：15回/年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場） *大山の里市民農園収穫祭は篠山市にて開催

②収穫祭

目的：みんなで収穫し、料理で食べる楽しみを満喫し、参加者や地域の人との交流を楽しむ。

内容：野菜収穫と料理づくり

対象者：おとな、子ども

実施日時：2018年6月（あるいは7月）、10月、12月

実施頻度：3回/年

実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

③生産者見学

目的：農作業の素晴らしさ、地域の人との交流

内容：農業見学

対象者：おとな、子ども

実施日時：8月
実施場所：篠山市

④大山の里市民農園収穫祭
目的：篠山の里山体験と地域の人との交流
内容：篠山のイベント体験
対象者：おとな、子ども
実施日時：10月
実施場所：大山の里市民農園（篠山市）

⑤農園もちつき大会
目的：農作業体験と地域の人との交流
内容：大根収穫ともちつき体験
対象者：おとな、子ども
実施日時：11月
実施場所：風キャビン農園（神戸市道場）

■アフタヌーン・ティー

2018年度については未定

■文学講座

【活動方針・活動目標】

文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。

【活動計画】

目的：日本の文学を読み継ぐ。
内容：清少納言「枕草子」を読む。
対象者：会員および来会者
実施日時：毎月第3火曜日 13:30～15:30（8月を除く）
実施場所：神戸YWCA会館

■マザースカレッジ企画会

【活動方針・活動目標】

- ・よりよく生きるために、子ども、おとなが本と出会うことを支援する。
- ・「ことばの力」「生きる糧」「人が育つ」をキーワードに、研究会や子ども文庫活動を実施する。
- ・それぞれの地域で貢献できる質の高いボランティアの養成を目指す。

【活動計画】

①ストーリーテラー養成入門講座

目的：図書館、学校で活動するボランティアの養成。
ストーリーテリングの基本を学ぶ。
内容：テキスト「ストーリーテリング その心と技」「ストーリーテリング 現代におけるおはなし」「児童文学論」を中心に、「お話を語る」ということを学ぶ。
対象者：図書館、学校等でボランティア活動に従事する人
実施日時：5、6、7、9、10、11月の第3水曜日 10:00～12:00
実施頻度：6回／年
実施場所：神戸YWCA本館

②ストーリーテリング研究会

目的：ストーリーテラーとしての資質向上を目指して、それぞれが活動の場で学習したことを生かす。
内容：
・ストーリーテリングの実践、講評
・児童文学作品を読んだ感想、意見交換
・「ストーリーテリングとはどんなものか」についてのレポートの発表、意見交換
対象者：図書館、学校、児童館等のおはなしボランティア
実施日時：5、6、9、10、11、1、2月の第4金曜日 10:00～13:00
実施頻度：7回／年
実施場所：神戸市青少年会館

③神戸真生塾

目的：絵本、おはなしを通して子どもたちと楽しみを分かち合う。

内容：絵本の読みきかせ。お話を語る。

対象者：4、5、6歳の子どもたちと先生

実施日時：毎月第3日曜日 13:30～14:30（8、12月を除く）

実施頻度：10回／年

実施場所：神戸真生塾

④公開講座

目的：石井桃子さんの業績について学ぶ。

内容：「石井桃子の仕事」というテーマで小寺啓章さん（元太子町立図書館長）に語ってもらう。

対象者：図書館、学校で子どもの読書に関わる人

実施日時：2018年4月2日（月）14:00～16:00

実施場所：神戸YWCA本館

■わいわい科学クラブ

【活動方針・活動目標】

①子どもたちに、科学する心・考える力・自然への豊かな目を育てる。

②子どもたち一人ひとりが、身近な題材で実験や物づくりを体験する。

③①②を達成できるように「わいわい科学クラブ」を開催する。

④「わいわいデイルーム」や「はっぴー・すくーる」に出向き、高齢者や在日外国人生徒にも実験や物づくりの楽しさを知らせる。

【活動計画】

①わいわい科学クラブ ふしぎワールドⅢ

目的：子どもたちが身近なふしぎを実験や工作として体験し、楽しむ。

内容：身近な科学的事象を実験や工作として体験し、楽しむ。

対象者：小学1～6年生

実施日時：4～10月（8月を除く）のほぼ第3土曜日 13:00～16:00

実施頻度：6回／年

実施場所：神戸YWCA分室や本館

②出前わいわい科学クラブ

目的：「わいわいデイルーム」や「はっぴー・すくーる」のプログラムのひとつとして実施する。

内容：身近な科学的事象をテーマとした実験や工作活動を体験する。

対象者：高齢者、在日外国人の中高校生

実施日時：火曜日午後（わいわいデイルーム）、土曜日 13:00～15:00（はっぴー・すくーる）

実施頻度：4～5回／年（わいわいデイルーム）、1～2回／年（はっぴー・すくーる）

実施場所：神戸YWCA分室や本館

神戸YWCA学院

■日本語コース

【事業方針・事業目標】

「安心して地域で暮らせる」ための日本語教育を行なう。

【事業計画】

①レギュラーコース

目的：短期集中型で日本語を総合的に学びたい学習者のための、すぐに使える実用的な日本語のレッスンを
行なう（1日3時間、週5日または週3日のクラス）。日本語の構造、聞く、話す、書く、読むを総
合的に学習し、正しい日本語を身に付けることを目指す。

内容：文法、会話、発音、文字、等

対象者：日本で生活している、または生活する予定がある学習者（初級～中級）

実施期間：1期 4月9日（月）～7月6日（金） * 4月30日（月・祝）～5月5日（土・祝）休み

2期 9月3日（月）～11月22日（木）

3期 12月3日（月）～2019年3月8日（金） * 12月24日（月・祝）～2019年1月6日（日）休み

実施頻度：1期12週（3学期制）、初級コース 5回／週、中・上級コース 3日／週、各日3時間
実施場所：神戸YWCA本館

②プライベートレッスン

目的：学習者が学びたい内容を学習者に合ったレベルとペースで学ぶ。

内容：受講生の希望に沿う。

対象者：日本語学習者のうち個別レッスン希望者、ビジネス日本語の学習希望者等

実施期間：10回／1クール、各日90分、子ども各日45分

実施頻度：随時

実施場所：神戸YWCA本館

備考：セミプライベートレッスン（2人～4人）あり。

派遣プライベートは、派遣手数料1,000円／回で対応する。

③兵庫県高等技術専門学校 委託訓練事業「定住外国人向け日本語・就業力スキルアップコース」（予定）

目的：正式な日本語教育を受ける機会がなかった外国人生活者（日本国籍含む）が将来自立した生活を営めるよう、日本語と基礎的なビジネススキルのレベルアップを図る。

内容：就職に必要な正確な基礎日本語、面接時の日本語、ビジネスマナー、基礎的なITスキル、職場見学、職業人講話等

対象者：日本での就職を希望する在住外国人で、日本語学習初心者

実施期間：2018年9月下旬～12月下旬、5日／週、9:30～16:10（50分×6コマ）

実施場所：神戸YWCA本館

備考：受講者はハローワーク窓口にて申し込み。

④兵庫県国際交流協会委託事業「はっぴー・すくーる 神戸YWCA」

目的・内容：当事業は以下の3つのプログラムで構成される。（予定）

①ママの日本語クラス

子育て中の外国人ママを対象に、出産や育児、日本社会における子育てに関する基礎的な日本語学習の機会を提供する。同時に、日本語が不自由なため地域で孤立しがちな母親たちが互いの悩みや意見を交換し、支え合うセーフ・スペースおよびネットワーク・スペースの確立を目指す。

②はっぴー・さぼーと

日本語を母語としない外国人児童・生徒（日本国籍も含む）を対象に、学校の勉強に必要な科目学習のサポートを提供する。

③はっぴー・すくーる

「はっぴー・さぼーと」の受講生や修了生等の交流の場、居場所づくりを目指す。

対象者：①日本語を母語としない外国人（日本国籍も含む）の母親および妊娠中の方

②③日本語を母語としない外国人（日本国籍も含む）の児童・生徒

実施期間：2018年4月～2019年3月

実施頻度：①ママの日本語 2回／月 ②はっぴー・さぼーと 1回／週、毎週土曜日

③はっぴー・すくーる 1回／月、第2土曜日（原則）

実施場所：①神戸YWCA分室、賀川記念館（予定）

②③ 神戸YWCA本館

⑤神戸YWCA学院奨学金事業・兵庫県国際交流協会委託事業「勉強に役立つ日本語クラス」

目的：日本語を母語としない13～18歳までの外国人児童・生徒（日本国籍も含む）の生活日本語と教科日本語を指導する。

内容：日本語指導、教科日本語指導

対象者：日本語を母語としない13～18歳までの外国人児童・生徒（日本国籍も含む）

実施日時：7月30日（月）～8月17日（金）（予定）

実施期間：3週間、5日／週、9:30～13:20

実施場所：神戸YWCA本館

⑥日本語能力試験対策講座

目的：日本語能力試験の対策

内容：日本語能力試験に対応した、効果的な学習方法を学ぶ

対象者：日本語能力レベルN3～N1の学習者

実施日時：5月～6月、10月～11月

実施期間：全8回程度、90分／回

実施場所：神戸YWCA本館

⑦キリスト教関連日本語コース

目的：日本の教会で礼拝や説教を行なっている人向けの日本語レッスン、原稿添削等

内容：日本語レッスン、礼拝・説教で用いる日本語原稿の添削等

対象者：中級者

実施日時：随時

実施期間：随時

⑧企業等で働く外国人の日本語クラス

目的：技能実習生等として来日した人が、企業で働き、日本で生活するために必要な日本語を学ぶ。企業への講師派遣も含む。

内容：文法、会話、発音、文字等

対象者：初級者

実施日時：随時

実施期間：随時

実施場所：神戸YWCA本館、派遣先

⑨親子のためのプレスクール

目的：幼稚園、保育園等に通う外国人親子が、公立小学校入学に備えた日本事情や日本語を学ぶ。

内容：幼稚園・保育園等の行事等に合わせて必要な日本語を学ぶ。

公立小学校の入学準備を行なう。

対象者：幼稚園、保育園等に通う外国籍の母親

実施日時：随時

実施期間：2018年4月～2019年3月

実施頻度：1回/月

実施場所：幼稚園、保育園等

備考：定期的にクラスを持つことで、外国籍の母親同士の交流の場となり、居場所となることを目指す。

■日本語教師養成コース

【事業方針・事業目標】

国際的な広い視野を持ちながら、地域社会のニーズにも対応して日本語を教えることのできる日本語教師や日本語ボランティアを養成する。

【事業計画】

①夏期日本語集中講座

内容：帝塚山学院大学、神戸女学院大学の実習の受け入れを行なう。

実施日時：7月27日（金）～8月3日（金）（予定）＊7月27日（金）準備日

実施期間：7日間

実施頻度：1回/年

実施場所：神戸YWCA本館

備考：プレイスメントテスト実施予定日は7月7日（土）。

②日本語ボランティア養成講座

目的：日本語ボランティアの入門講座

内容：日本語教育の考え方を講義・演習で学ぶ（全5回）。

対象者：日本語に興味がある人、日本語ボランティアをしてみたい人、現在ボランティアをしているが教え方が分からない人等

実施日時：土曜日 10:00～12:30

実施期間：①5月19日（土）～6月16日（土）（予定）②10月13日（土）～11月17日（土）（予定）

実施頻度：2回/年

実施場所：神戸YWCA本館

備考：日本語コースの「はっぴー・すくーる」、「はっぴー・さぽーと」、「ママの日本語」などのプログラムへのボランティアへつなげられるように取り組む。

③日本語教師トレーニング講座

目的：新人日本語教師のトレーニング

内容：日本語教育について基本的な知識は持っているが、実際の教え方がわからない人が、準備授業や教案の書き方のポイント、クラス運営の流れ等を学び、実践する。別途、プライベートレッスン（相談）も受講可能とする。

対象者：日本語教育に携わっている新人日本語教師等

実施日時：3月（予定）

実施場所：神戸YWCA本館

④「やさしい日本語」講師派遣

目的：日本人と外国人の共生のツールのための「やさしい日本語」普及

内容：やさしい日本語の出前ワークショップ

対象者：国際交流協会、市役所窓口、日本語ボランティア教室、外国にルーツをもつ子どもの通う学校や保育園・幼稚園、自治会等

実施日時：随時

実施期間：随時

実施場所：派遣先

■外国語コース

【事業方針・事業目標】

- ・国際理解の手段としての外国語を学ぶ場を提供する。
- ・国際理解、多文化共生を進めるプログラムを提供する。
- ・受講生のニーズに応えたクラス・プログラム運営に努める。

【事業計画】

①レギュラーコース

目的：国際相互理解のための外国語を学び、世界平和のために役立てる。

内容：英語（初級～中上級3クラス）、準中級ハングル（1クラス）

対象者：外国語を習得したい一般成人

実施日時：火曜日 11:15～12:45、水曜日 13:30～15:00、木曜日 18:30～19:45、土曜日 11:15～12:45（計4コマ）

実施期間：年3学期制、各学期12週

実施場所：神戸YWCA会館

②プライベートコース

目的：個人のニーズに応じた語学学習をフレキシブルに提供する。

内容：英語、韓国語、中国語などのプライベートレッスン

対象者：外国語を習得したい子ども～一般成人

実施日時：学習者のニーズにあわせて日時・講師を選択

実施期間：随時

実施頻度：原則週1回（90分レッスン）、10回で1クール

実施場所：神戸YWCA会館

③カスタムコース

目的：受講生のニーズに合わせてクラスをカスタマイズする。3人以上で開講。

内容：・All Together（海外帰国生など英語学習経験のある子どものための英語クラス。個々の希望に沿った形で英語を保持）

・シニア英会話

対象者：All Together 5歳～中学生、シニア英会話 一般成人（シニア向け）

実施期間：All Together 年3学期制（春学期13回、秋学期13回、冬学期10回）

シニア英会話 年3学期制（各学期12回）

実施頻度：All Together 1回/週（土曜日）

シニア英会話 1回/週（火曜日）

実施場所：神戸YWCA会館

④オフキャンパス

目的：質の高い語学教育を神戸YWCA以外の場所で提供する。

内容：・コープカルチャー宝塚（英語2クラス、ハングル3クラス）/月曜日・木曜日

・兵庫県Dクラス（英会話1クラス）/木曜日

実施期間：年間を通じて開講

実施頻度：30回程度/年

実施場所：コープカルチャー宝塚、兵庫県職員会館

⑤特別講座

目的：相互理解のための語学、語学を使ったワンランク上の学習をめざす。

内容：「英語で聴く！」シリーズ（様々なテーマの講座を英語で聴く）

対象者：一般

実施日時：不定期
実施期間：随時
実施頻度：1 回程度／年
実施場所：神戸YWCA会館

■地域福祉コース

【事業方針・事業目標】

- ・地域福祉の向上を目指して、福祉人材養成および啓発を行なう。
- ・介護・福祉の専門職のスキルアップ研修を企画実施する。
- ・市民の福祉力向上につながるプログラムを企画実施する。

【事業計画】

①介護・福祉職スキルアップ研修

目的：介護・福祉職のスキルアップを目指す。

内容：未定

対象者：介護・福祉専門職、講座内容に関心のある人

実施日時：未定

実施頻度：4 回程度／年

実施場所：神戸YWCA本館

②地域福祉啓発プログラム

目的：市民の福祉力の向上につなげることを目的とする。

内容：未定

対象者：一般市民

実施頻度：1 回／年

実施場所：神戸YWCA本館

■文化教養コース

【事業方針・事業目標】

人々のエンパワーメントのために文化・教養の視点から支援する。

【事業計画】

①ピアノ教室

目的：ピアノのレッスンを通して生涯学習として音楽を楽しむ。

内容：受講者一人ひとりの目標やレベルに合わせる。

対象者：初めての人、もう一度習いたい人、子どもから大人までレベルを問わない。

実施日時：1 回／週または2 回／月

実施場所：神戸YWCA分室

②中国医療気功

目的：気功を学び、身体も心も健康になる。

内容：実際に身体を用いての中国医療気功の学び

対象者：一般

実施日時：第2火曜日 14：00～15：30、12 回／年

実施場所：神戸YWCA本館

V 活動共通事業

■キリスト教基盤部

【活動方針・活動目標】

標語聖句が、具体的に会員に浸透するような働きを考える。

【活動計画】

①神戸YMCA／YWCA合同祈祷週

目的：世界中のYMCAとYWCAは、毎年11月の第2週目の日曜日を起点とする1週間を合同祈祷週とし、1904年以来毎年共に、祈りの時を守っている。この一週間、YMCA／YWCA運動が、よりよい世界を実現するための基盤となるビジョンを再確認する。

内容：・合同祈祷週礼拝
・期間中両者がそれぞれプログラムを計画（1回～数回）
対象者：神戸YMCA会員、神戸YWCA会員および一般
実施日時：11月13日（火）（予定）
実施期間：11月11日（日）～17日（土）（予定）
実施場所：神戸YMCA、神戸YWCA、その他

②神戸YWCAクリスマス

目的：・会員がクリスマスの意味を学ぶ。
・イエスの誕生の喜びを届け、共に祝う。
内容：礼拝とプログラム
対象者：神戸YWCA会員および一般
実施日時：12月8日（土）（予定）＊12月2日～アドベント

③神戸市民クリスマス

目的：・クリスマスの喜びを知り、共に祈ることの大切さを確認する。
・他のキリスト教団体との協働によるエキュメニカル運動を目指す。
内容：キャロリング、子どもプログラム、ほっとタイム、祈りと祝福のとき、青年のつどいなどのプログラムを予定
対象者：神戸市民
実施日時：12月14日（金）（予定）
実施場所：未定
備考：神戸市内および近郊のキリスト教諸教会と神戸YMCA、神戸YWCAが協力して委員会を組織し、開催する。会場教会は持ち回り。

④世界祈祷日

目的：世界祈祷日国際委員会が中心となり、世界中で教会の女性たちによって実施される。テーマにそって共に祈り合い、キリストの愛を世界に広める。世界祈祷日の献金は、式文作成国の女性たちの活動や国内外の女性たちのための活動に捧げられる。
内容：礼拝（礼拝内容は持ち回りで担当団体が企画する）
対象者：神戸阪神地区キリスト教各教会教派・団体メンバーおよび一般
実施日時：2019年3月1日（金）
実施場所：日本基督教団神戸聖愛協会
備考：1887年アメリカの女性たちが移住者や抑圧されている人達を忘れないために、世界祈祷日を始めた。その後二度の世界大戦を経験し、和解と平和を求める祈りへと教派を超えて広がった。

⑤神戸YMCA/YWCAイースター早天礼拝

目的：神戸YMCA/YWCA会員とともにイースターの意味と喜びを知る。
内容：分室においてイースターエッグを制作（神戸YWCA担当）
イースター礼拝および交わりのひととき（YMCA/YWCAで礼拝の役割分担あり）
対象者：神戸YMCA/YWCA会員、職員
実施日時：2019年4月21日（日）7:00～8:00（2018年度）
実施場所：東遊園地（雨天未定）

■讃美歌を歌おうかい

【活動方針・活動目標】

讃美歌に親しみ、共に楽しく歌う。

【活動計画】

内容：讃美歌を歌う。
対象者：会員、一般
実施日時：毎月第1木曜日 15:00～16:00（8月を除く）
実施頻度：1回／月
実施場所：神戸YWCA本館

■聖書を読む会

【活動方針・活動目標】

「イエスの生き方を学ぶ」というYWCAの主旨を聖書の中に学ぶ。

【活動計画】

内容：新約聖書を読む。

対象者：会員、一般

実施日時：毎月第1木曜日 13:30～15:00

実施頻度：1回/月（8月を除く）

実施場所：神戸YWCA本館

■会員委員会

【活動方針・活動目標】

会員サービスの向上（誕生カード、グリーティングカードの送付等）を図る。

【活動計画】

- ・会員サービスとしての活動を継続実施する。
- ・会員、会友、賛助員の会費管理等は職員が引き継ぐ。

■運営委員会

【活動方針・活動目標】

- ・YWCAのビジョン・目標を具現化する活動を全会員と目指す。
- ・楽しくわくわくする会員活動となるように働きかける。

【活動計画】

①定例運営委員会

目的：運営委員会の使命を果たすための議論と決定

内容：会員活動関連、世界YWCA、日本YWCA、他市YWCA、他団体からの要請および連帯等

対象者：運営委員

実施頻度：12回/年

実施場所：神戸YWCA本館

②キックオフミーティング&振り返りミーティング

目的：・部会、グループ運営のオリエンテーションおよび振り返り

- ・リーダーシップトレーニング

内容：<キックオフミーティング>

- ・日本YWCAおよび神戸YWCAの目的と組織概要、運営規約について確認
- ・各部・各グループ活動の活動目標の確認
- ・1年をスタートするにあたっての規範づくり

<振り返りミーティング> 年度末に各活動を振り返り励まし合う。

対象者：神戸YWCAで活動する会員、ボランティア

実施日時：2018年5月および2019年3月

実施頻度：各1回/年

実施場所：神戸YWCA本館

③会員のリーダーシップ養成を考える3市Y合同合宿

目的：・3市YWCA次世代運営委員および会員のリーダーシップ養成と会員研修、会員組織のあり方や協働の新しい形を模索する。

- ・3市Y会員同士の交流

内容：・運営委員会、実行委員会で、「合同合宿」の実施

- ・各YWCAの会員活動上の課題を分かち合い、知恵を出し合う。
- ・交流会

対象者：3市YWCAの運営委員、会員、理事

実施日時：9月22日～23日（予定）

実施場所：未定

備考：日本YWCAの支援事業「地域YWCAを主体とした活動」の一つとして全国会員総会にて助成が決定された。主担当は京都YWCA。2018年度は神戸YWCAが実施担当。

③第99回定期会員集会

目的：神戸YWCAの会員が主体的に組織運営にかかわること、ならびに会員交流

内容：・2018年度の報告と2019年度計画の承認

- ・会員相互の交流、共有の場

対象者：会員（会友、その他希望者も参加可能。ただし議決権はない）

実施日時：2019年3月9日（土）

実施頻度：1回／年

実施場所：神戸YWCA会館

④つながるプロジェクト

目的：会員エンパワメントおよび情報交換

内容：・会員どうしが互いの活動を手軽に共有するシステムを構築することにより、会員活動全体のエンパワメントを図る。

・メーリングリストやインターネットのさらなる活用を検討。

対象者：会員および職員

実施日時：運営委員会開催後速やかに

実施頻度：12回／年

④ボランティア説明会

目的：・神戸YWCAの新しい仲間を募る。

・神戸YWCAの全体像を紹介し、参加者が他の活動にも参加してもらう機会とする。

・神戸YWCAの会員制度を紹介し、勧める。

内容：・世界にネットワークを持つ国際NGOであるYWCAの紹介

・神戸YWCAの活動紹介、参加を希望する活動の説明等

・神戸YWCA会員制度の紹介

対象者：初めて神戸YWCAで活動する人、活動したいと思う人

実施頻度：随時

VI 広報・ファンドレイジング

■機関紙編集部

【活動方針・活動目標】

会員、会友、賛助員、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会、関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動活動を伝えるために機関紙を発行する。

【活動計画】

①神戸YWCA機関紙発行

目的：会員、会友、賛助員、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会、関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動を伝えるために機関紙を発行する。

内容：・1面 神戸YWCAの方針や活動に沿ったオピニオン記事掲載（年に3回程度外部執筆者に依頼）

・2～3面：各部・グループの活動やイベントの予告報告記事、連載記事（「たてごと」、「わたしのいちまい」、「被災者支援プロジェクトだより」など）

・4面：事業関係、神戸YWCAイベント予告、事務報告

対象者：会員、会友、賛助員、寄付者、他市YWCA、神戸にある主なキリスト教会・関係団体

実施頻度：6回／年。隔月に発行（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

備考：各号発行ごとに約4回の編集作業を行なう

・企画ミーティング 紙面内容検討、原稿依頼状送付、原稿催促、レイアウト作業（担当職員）、執筆者礼状送付、生原稿チェック、原稿打ち込み、レイアウトチェック、最終校正、発送。

・発送時に日本YWCA機関紙と神戸YWCAの各部・グループ主催のイベント・講演会のチラシを同封。

■100周年記念事業実行委員会（旧：100周年記念事業準備委員会）

【活動方針・活動目標】

・神戸YWCAは2020年3月に創立100周年を迎える。100周年に向けて、記念事業全体の企画・運営を行なう。

・100周年記念事業、記念募金、記念式典を2019年度にスタートできるように準備をする。

【活動計画】

100周年記念事業（以下）の企画・運営を行なう。

①記念誌作成

内容：記念誌の年表づくりと編集、編纂作業。2020年の記念式典までに完成を目指す。

②記念事業の具体的なプログラムの検討

③記念募金の計画

内容：2019年度のファンドレイジング計画をたてる。

④記念式典の企画、準備

■ファンドレイジング実行委員会

【活動方針・活動目標】

- ・会員活動の、持続可能なファンドレイジングの形を検討および実施する。
- ・年間にわたってファンドレイジングを企画、運営する。

【活動計画】

内容：①バザーおよびそれ以外にファンドとなりうる活動の検討

②上記検討の上、その年度の目標額を達成する。

実施日時：未定

実施場所：未定

Ⅶ 管理部門

■理事会

【方針・目標】

- ・将来の時代状況の変化を見据え、中長期的視点に立って事業課題を解決する。
- ・会員活動の活性化のために、安定的な組織運営と各事業の有機的な連携を目指す。
- ・100周年（2020年）以後の神戸YWCAのビジョンの明確化。

【活動計画】

- ・「プロジェクトY（仮）」を立ちあげ、推進する。
- ・上記プロジェクトのもと、現事業の再評価を行ない、新しい事業の仕組みを生み出す。
- ・まごの手を中心とする地域福祉活動の改革を行ない、運営、財政面での安定を図る。

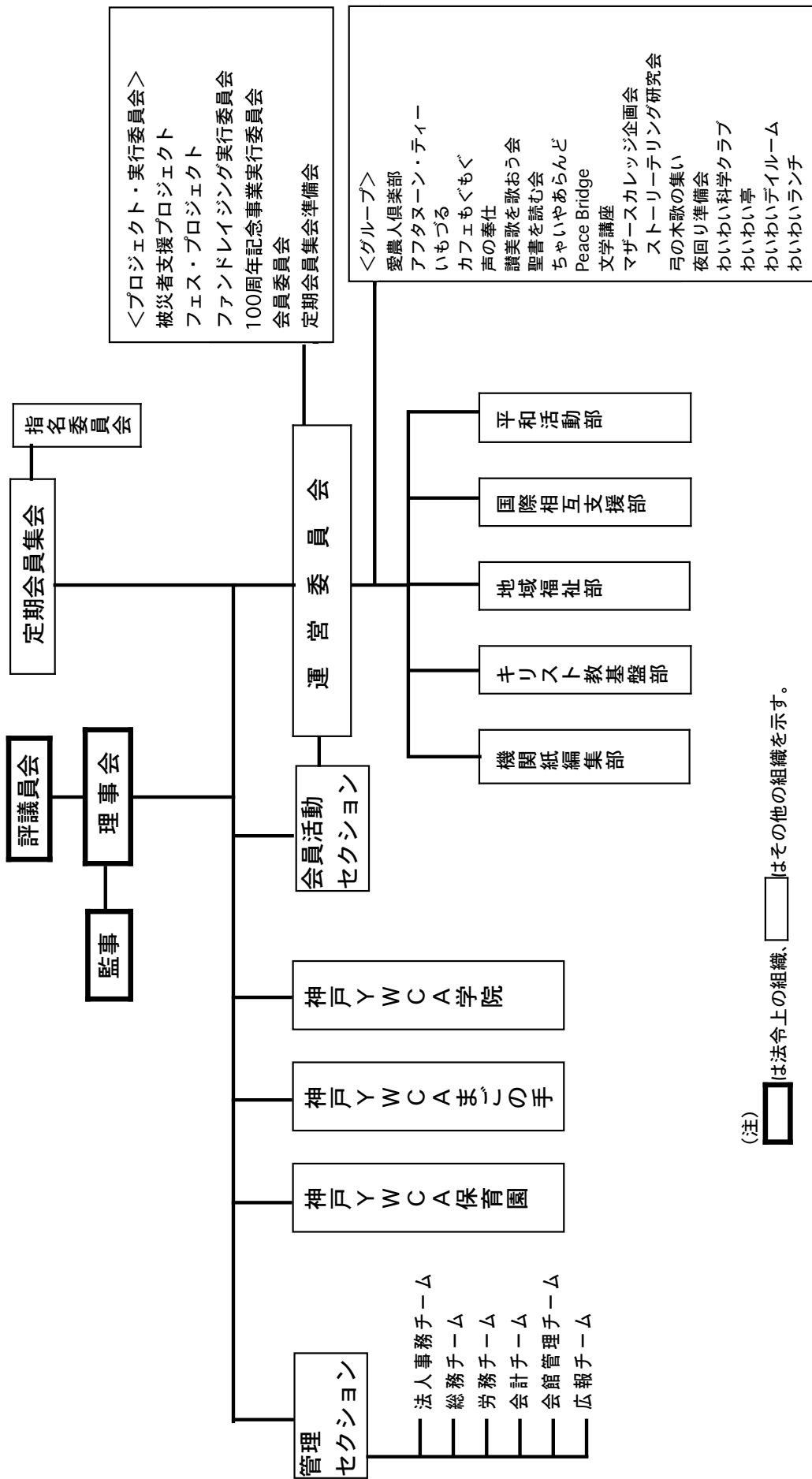
神戸YWCA 2018年度年間プログラム

月	神戸YWCA	日本YWCA/世界YWCA	備考
4	神戸YMCA/YWCAイースター早天礼拝 1日(日)	世界YWCAデイ 24日(火)	<実施未定プログラム> 神戸YWCAバザー
5	キックオフミーティング(日程未定)	YWCAフェスタ in 京都 19日(土)~20日(日)	
6	神戸YWCA平和集会(日程未定)		
7			
8		中高YWCA地区カンファレンス ひろしまを考える旅 日韓ユースカンファレンス	
9	3市YWCA合同合宿 22日(土)~23日(日)		
10		非暴力週間 15日(月)~21日(日)	
11	世界YMCA/YWCA合同祈祷週 11日(日)~17日(土)		
12	神戸YWCAクリスマス 8日(土) 神戸市民クリスマス 14日(金) 神戸聖ミカエル教会		
1			
2		日韓YWCAカンファレンス	
3	世界祈祷日 1日(金) 第99回定期会員集会 9日(土) 神戸YMCA/YWCAイースター早天礼拝 4月21日(日)	国連女性の地位委員会(CSW)へ ユースを派遣	

<休館日(予定)>

- ・夏季休館日 8月10日(金)~16日(木)
- ・クリスマス休館日 12月25日(火)
- ・冬季休館日 2017年12月29日(土)~2018年1月5日(土)

公益財団法人神戸YWCA組織図



(注) は法令上の組織、 はその他の組織を示す。

神戸 YWCA 運営委員会

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10
tel. 078-231-6201 fax. 078-231-6692
e-mail: office@kobe.ywca.or.jp
www.kobe.ywca.or.jp

YWCA

(ワイ・ダブリュー・シー・エー
(Young Women's Christian Association) は…

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語
や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社
会参画を進め、人権や健康や環境が守られ
る平和な世界を実現する国際 NGO です。